



〇 OC - V

台風18号が気になっていましたが、16日(土)にオープンキャンパスを開催し、いろいろな材料を使っておもちゃを作る体験を行いました。こども学科1年生は集中講義、2年生は幼稚園実習中ということで、今回は学生スタッフの設定はありませんでしたが、急きょ2年生の近藤さんがおもちゃ作りに参加してくれました。

私もおもちゃを含めた小物づくりをよくします。その場合隣の大蔵池公園で木の枝や葉っぱを拾ったり、ごみ箱を探ってペットボトルや※PPバンドを見つけてきたり、倉庫から段ボール紙をもって来たりして材料を調達することが多いです。経費はほぼ0円です。材料費の節約ということもありますが、身近にあるものを想像力豊かに活用するという意味もあります。子どもたちは山に行けばどんぐり拾いを楽しみますし、葉っぱは例えば「うちわ」などいろいろなものに見立てて遊び始めます。

キットになっている材料を購入する場合は能率よく完成度の高いものができるので、達成感を味わうなどには効果的だと思います。色彩も美しいものが多いから子どもも好みますね。子どもたちに育成したい目的に応じて材料の調達をすることが大切ではないかと思います。今まで私はキット素材を極力頼まなかったのですが、教材屋さん泣かせだったことでしょう。

OCでは岡田先生と一緒にピョンピョンウサギ(勝手な命名です。)などを作りました。紙コップを使った単純な仕掛けですが、飛ぶまでに一瞬間があってどきどきしたり、転んで失敗したり、想像以上に高く飛んだり、大人も楽しめました。実際に子どもたちに見せるときは“登場”の演出もひと工夫するとなおよさそうです。



下の写真は私が今年度制作したものいくつかです。説明は使った素材などです。



ペットボトル 荷造りひも 針金ハンガー 小枝 落ち葉 おがくず 段ボール紙 ペットボトルキャップ PPバンド

※PP = ポリプロピレン

自校自賛

環境整備Ⅱ

月水金と本校の環境整備をしていただいている清水さんです。職員室や教室、廊下、トイレ、外回りの落ち葉掃きなど、校地内すべての点検をしていただき大変助かっています。我々も定期的には清掃をしますが、彼女のお世話により専門学校としての職務に集中できてありがたいです。校長室を掃除器できれいにしてもらっているときはいつも恐縮してしまいます。「私の部屋をすみません。」という気持ちです。ときどき立ち話(植栽や天候、メダカなどいろいろと)で盛り上がることもあります。

